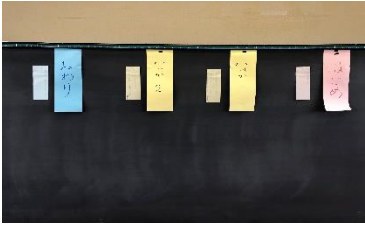
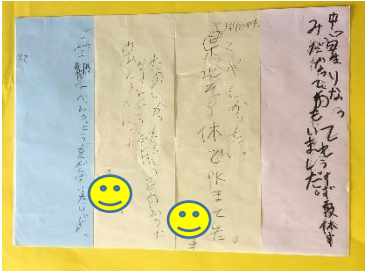
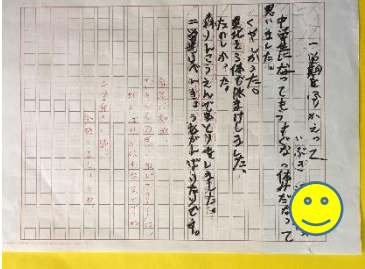


自作教具の活用事例

【作品名】 文章作成おたすけカード	【学校名】 日立市立十王中学校
【活用できる領域・教科等】 国語	【制作者名】 杉山 寛子
【制作の意図】 文章をつくるのに苦手な生徒が、このカードを使うことにより、文の順序や構成を、比較的簡単に考えることができる。	【使用方法】 ピンク色のカードに、文の「始め」、黄色のカードに、文の「内容1」「内容2」「内容3」、水色のカードに、「終わり」の文を記入し、これらのカードをつなげると、文章が完成する。
【制作上の工夫】 マグネット式のため、文章を後からでも組み替えることができる。出来事カードには自分の想いを、順序を気にせずにかくことができる。	【見取り図】 水色 お わ り 黄色 な か 2 黄色 な か 1 ピンク色 は じ め 「なか」(内容)の文章を、できるだけ多く書く。 書いたことの時系列に照らし合わせて、順序を決める。
【写真】  ①板書メモ  ②下書き  ③清書	【使用効果と応用発展】 ・繰り返して練習することで、書きたいことをどのように組み立てると、分かりやすい文章になるかを、考えることができるようになった。 ・自分の想いや書きたいことを、順序に気をつけて表現することができるようになってきた。
【材料・材質・部品等】 ・色付きの用紙（ピンク・黄色・水色） ・マグネット ・作文用紙（清書用）	